



9月になりました。いつの間にか空も高く澄み渡り秋の訪れを感じます。学校へ通う子ども達の元気な姿が見受けられ運動会の練習の声にも子供の頃の楽しい思い出がよみがえります。

平成28年度の市民意識調査の結果がまとまりました。「居住環境」や「景観の美しさ」への満足度は高く調査開始以降で最高の満足率でした。また医療・福祉の充実、自然・歴史・文化とともに、熊本地震の影響か「災害に強く安全な暮らし」を求める傾向が見られます。一方、歩道や生活道路の整備、公共交通の充実など不満率上位5項目は変わらないものの、歩道整備や街中の賑わい創出を進めていることを反映し5年前の調査と比べると不満率が大幅に減少しました。三島駅周辺整備についても関心が高く、4年後東京オリンピックを控え三島市が伊豆地域において中心的な役割を担う都市となることへの期待がうかがわれます。引き続き都市基盤整備や広域観光交流拠点としての整備を計画的に進め、さらに市民幸福度の高いまちを目指してまいります。

生活に欠かせない「水道」。水道需要の減少、施設・管路の老朽化等多くの課題を抱え厳しい経営状況にある水道事業について、三島市の現状と課題を市民の皆様にご覧いただき説明会を開催します。詳しくは、広報みしま9月1日号をご覧ください。

三島市長 豊岡 武士

水素製造・利活用に係る実現可能性調査 ～水素社会における下水道資源利活用検討委員会への参加～

三島市では平成27年度より「三島市バイオマス資源活用研究会」を発足し、市内に潜在するバイオマス(再生可能な生物由来資源)をエネルギー資源として活用することについて、その可能性を研究し事業化を支援しています。28年度からは下水汚泥からの水素製造・利用に関する研究を開始し、民間企業も参画して勉強会を開催しています。この度、国土交通省に申請していた、三島終末処理場(浄化センター)において事業の採算性や環境性などを評価し下水汚泥から水素製造・利用に係る実現可能性を探るための調査が採択され、国土交通省の直轄事業として実施されます。これは、全国で3件、市町としては唯一、三島市が選ばれたものです。国土交通省により設置される「水素社会における下水道資源利活用検討委員会」に参加して、調査結果をもとに課題の抽出や解決に向けた対応策の検討といった議論を行い、導入に必要な技術面・手続き面の情報と合わせガイドライン等として今年度中にまとめることになっています。

高いエネルギー効率や環境負荷の低減への可能性の観点から将来の二次エネルギーの中心的役割を担うとされる水素は、その調達方法の多様さも魅力の一つです。安定的かつ多量に発生する下水汚泥を原料として製造される水素は、再生可能エネルギー由来の水素供給源の一つとして期待されています。これからも官民一体となって三島市での可能性を探ってまいります。



オーストリア・ギュッシング市の先進事例を視察(平成27年)



バイオガス施設



バイオマス発電施設

トピックス みしま

◇「みしまの文化百花繚乱」パンフレットの発行

9月から11月までの3か月にわたって、三島のまち全体を舞台に見立てた、登録参加型の市民文化フェスティバル「みしまの文化百花繚乱」が開催されます。コンサート、展覧会、ワークショップや講演会など、ジャンルも内容も盛りだくさんの104の催し物の情報のほか、三島にゆかりのある文化人の特集記事を掲載したパンフレットを発行しました。市内公共施設などで配布しています。お気に入りを見つけて、文化の秋を存分にお楽しみください。



◇楽寿園 9月のイベント

○肉とビールの祭典 9月4日(日) 10時～16時

～伊豆の絶品お肉が大集合！多彩なビールも勢揃い！～

三島市近隣の飲食店16店舗のこだわりの肉料理と大手メーカーや地元クラフトビール6店舗が出店するほか、筋肉同好会による「筋肉ショー」「アームレスリング」など楽しいイベントも開催。

○楽寿園オクトーバーフェスト 9月18日(日) 10時～17時

～伊豆クラフトビールフェス 外飲みって気持ちいい！～

園内にジャズやアイリッシュ音楽の生演奏が響く中、全国的にも評価の高い伊豆地域にあるクラフトビールと自慢の料理を楽しみながら、大人の気ままな時間を過ごしませんか。

◇日本遺伝学会第88回大会（三島大会）公開市民講座

国内で唯一遺伝学に関する研究を行っている国立遺伝学研究所のある三島で、生物進化学や自然科学の分野で最大級の専門学会「日本遺伝学会第88回大会」が開催されます。公開講座では、第一級の遺伝学者の方々が「生き物の多様性の謎を遺伝子から読み解く」をテーマに、中学生・高校生・大学生をはじめ一般市民の皆さんに遺伝学の魅力と生物多様性の重要性をお伝えします。

『新しい種はどうやってできる？—トゲウオを例に—』

『鳥はどれくらい恐竜か？—発生学から見た鳥類と恐竜類の関係』

『紅海の微生物遺伝子の千夜一夜物語』 ほか

と き：9月10日(土) 13時30分～16時（開場：13時）

と ころ：日本大学国際関係学部 三島駅北口校舎（入場無料）

◇みしまジュニアスポーツアカデミー 第2期生募集 ～三島から、目指せ！世界の表彰台～

リオから東京へ！2020年、オリンピックの舞台がやってきます。平成27年度からスタートした、みしまジュニアスポーツアカデミーは「今から目指す世界の表彰台」をコンセプトに、学校や部活動では経験できない新たな競技を体験して、将来、全国大会や国際大会で活躍できる選手を発掘・育成する取り組みです。各種の競技団体と連携し、基礎トレーニングプログラムや競技体験プログラムを通して、それぞれの能力や適性にあった競技を見出し、育成を図っていきます。昨年度選抜の第1期生25名に続き、第2期生(定員20名程度、11月1日(火)より開講)を募集します。

【募集期間】9月1日(木)～26日(月)

【募集要項】

対象者：市内在住、在学の小学6年生～中学2年生の男女

申込み：申込書に必要事項を記入し、9月26日までにみしまスポーツアカデミー事務局へ持参、または郵送
(〒411-0033 三島市文教町2-10-57 スポーツ推進課 内)

選抜方法：新体力テストに準ずる

【選考会】10月10日(月・祝) 午後1時30分 三島市民体育館

豊岡たけし後援会日帰りバス旅行 ～浅草演芸ホールと浅草散策～

日 時：10月19日(水) 集合8時15分

三島出発 8時30分～帰着予定18時45分

会 費：8,000円(バス代、昼食幕の内弁当代含む)

定 員：先着200名

※ お申し込み・お問い合わせは、下記、豊岡たけし事務所まで



三島市長 〒411-0035 三島市大宮町2-14-20
豊岡たけし後援会事務所 TEL 055-976-2160・FAX 055-976-2159
E-mail: toyotake@mail.wbs.ne.jp
ホームページ <http://www.toyooka-takeshi.jp/>